

群馬大学大学院理工学府知能機械創製部門 教員公募

1. 職 名 教授
2. 募集者名称 国立大学法人群馬大学
3. 所 属 大学院理工学府 知能機械創製部門（理工学部 電子・機械類）
4. 業務内容 研 究
機械工学分野において、IoT・ビッグデータ・シミュレーション・信頼性工学・モニタリングなどデータサイエンス関連研究
教 育
・大学院・学部学生に対する教育・研究指導
・担当授業科目
(学部) CAD/CAM/CAE, 材料力学, 専門英語, 基礎製図, 電子・機械基礎実験, 機械実験, システムデザイン実験, 電子情報通信実験, 機械製図, 課題解決セミナー, プロジェクト参加研究, 学びのリテラシー 等
(大学院) 社会システム工学特論, データサイエンス特論, 理工学研究特別演習, 理工学研究特別実験, 理工学専攻リサーチプロポーザル 等
管理運営・社会貢献
・理工学府の管理運営に関する業務
・理工学府, 電子・機械類が進める社会貢献活動への参画・協力
5. 勤 務 地 桐生市天神町 1-5-1 桐生キャンパス
あるいは, 太田市本町 29-1 太田キャンパス
6. 募集人数 1 名
7. 採用予定日 令和 6 年 4 月 1 日 (以降のなるべく早い時期)
8. 専門分野 大分類: 工学
小分類: 機械工学
大分類: 工学
小分類: 情報工学・統計科学
大分類: 工学
小分類: 社会・安全システム工学

9. 任 期 5 年
任期中に業績評価・審査を行い、適任となった者は任期の定めのない教員として雇用する。定年は満 65 歳の年度末とする。
10. 応募資格 次のいずれも満たす者
(1) 博士の学位を有する方。
(2) 機械工学分野において、IoT・ビッグデータ・シミュレーション・信頼性工学・モニタリングなどデータサイエンスを駆使した研究開発における優れた研究業績を有し、世界的レベルのデータドリブン型の研究を推進できる方。
(3) 国内外の研究組織や学内各種センターなどとの組織的な研究体制の構築・活用や、地域産業構造のニーズを踏まえた産官学連携を積極的に推進できる方。
(4) データサイエンスに関する電子・機械類の教育に熱意を有する方。
11. 給 与 年俸制適用 退職手当あり
本学教職員就業規則及び 2 号年俸制適用教員給与規則に基づき、学歴・職務経験を考慮し基本給を決定
ほか通勤・住居・扶養等の諸手当及び昇給制度あり
教職員就業規則
https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022010.pdf
2 号年俸制適用教員給与規則
https://www.gunma-u.ac.jp/kisoku/pdf/chap_02/sec_0220/022085.pdf
12. 就業時間 8：30～17：15 を基本として、専門業務型裁量労働制を適用
(1 日 7 時間 45 分働いたものとみなす)
13. 試用期間 6 か月
14. 休日・休暇 土・日、祝日法に基づく休日、年末年始(12 月 29 日～1 月 3 日)
年次有給休暇、特別休暇等
15. 社会保険等 文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険、労災保険
16. 受動喫煙防止措置の状況 敷地内禁煙(ただし、屋外指定箇所に喫煙場所設置)
17. 応募締切 令和 5 年 1 2 月 8 日必着

18. 提出書類 (1) 教員個人調書 (本学所定様式)
(2) 教育研究業績書 (本学所定様式)
(3) 科学研究費補助金等の受給状況 (本学所定様式)
(4) 査読付き学術論文10編以内の別刷りまたはコピー
(5) これまでの研究概要 (1000字程度)
(6) 研究, 教育および地域貢献に関する抱負 (1000字程度)
19. 書類送付先 〒376-8515 群馬県桐生市天神町一丁目5-1
群馬大学大学院理工学府知能機械創製部門 山口 誉夫
簡易書留にて「知能機械創製部門教授(データサイエンス)応募書類」と朱書きのうえ, 郵送願います。なお, 提出書類は原則として返却いたしません。
20. 選考内容 書類選考の後, 必要に応じて面接を行います。
面接等実施に伴う旅費・宿泊費等の諸経費は応募者負担
21. 問い合わせ先 群馬大学大学院理工学府知能機械創製部門 山口 誉夫
電話:0277-30-1577
e-mail: yamagme3(\$)\$gunma-u. ac. jp (\$)\$は@に置き換えてください。
22. その他
- (1) 応募書類に記載された個人情報は, 本選考以外の目的には使用しません。
- (2) 群馬大学は男女共同参画を推進しており, 業績(研究業績, 教育業績, 社会的貢献等)及び人物の評価において同等と認められた場合には, 積極的に女性を採用します。
なお, 女性研究者等に対する支援制度については, こちらをご参照ください。
(リンク先: https://kyodo-sankaku.gunma-u.ac.jp/support_links/)
- (3) 若手, 外国人若しくは海外経験のある日本人の採用を積極的に行います。
- (4) 適任者が得られない場合には, 再度公募することがあります。